

ウイルス対策
だけで
大丈夫？

ウイルス対策ソフトをすり抜ける、新たな脅威

皆さんは「スパイウェア」をご存知ですか？パソコンの中に入り込み、スパイの様に情報を外部に通信するプログラムの事です。アドウェアと呼ばれるモノもありますが、知らない間に情報を外部に送信する事は変わりありません。以前はホームページの閲覧履歴などの情報を収集するモノが多かったのですが、最近ではパスワードや銀行口座番号など、重要な個人情報を盗み出すケースもあり、ウイルス対策ソフトのメーカーも対策に力を入れています。

あなたのパソコンから、大切な情報が盗まれている！！

■ウイルスじゃないから見つからない！？

スパイウェアとウイルスは同じだと思っている方も多いかも知れませんが、この2つはチョッと違います。スパイウェアはその名の通り、スパイのように姿を隠し、**収集した情報を外部に流します**。ユーザーの意図しない行動をするのはまるでウイルスのようですが、スパイウェアはウイルスのようにシステムの**破壊活動や感染**はしません。ウイルスのように派手に暴れて姿を見せては情報は集められません。ひっそり隠れて行動するのです。スパイウェアと**アドウェア**に区別される事もありますが、アドウェアとは、もともと、強制的に広告を表示させる代わりに無料で使えるソフトの事だったようですが、最近では集めた情報を元に、ホームページ内の**広告内容を設定**するスパイウェアの事をアドウェアと呼ぶ事が多いようです。



■堂々と正面玄関から侵入

スパイウェアはフリーソフトのインストール時に一緒にインストール(侵入)する事が多いようです。WindowsやIEの**脆弱性**を利用し、セキュリティ対策が不十分なパソコンに入り込んで来ます。中にはソフトの利用条件としてスパイウェア(アドウェア)と一緒にインストールされることを明記したモノもあります。ほとんど人は見過ごす事が多く、インストールされた事にすら気付かない事があります。スパイウェアを駆除すると、ソフトが不安定になったり、動作しなくなる場合もあるようです。また、**ホームページを見ただけで侵入**してくる「クッキー型」のスパイウェアも存在します。

■良いスパイ？ 悪いスパイ？

スパイウェアにより収集(盗む)情報は違います。また、収集する情報により、**有害か無害か**が分かります。「**キーロガー**」と呼ばれるスパイウェアは、キーボードの入力を全て記憶して外部に送信します。受け取った情報の中から個人情報(パスワードや口座番号、クレジットカード番号など)を盗みます。実際に高額な被害の犯罪も起きています。スパイウェアの中には無害のモノもあります。ホームページのアクセス履歴を送信して、その情報をもとにバナー広告やポップアップウィンドウの内容を設定するモノなどは、ユーザーの嗜好に合わせた広告表示をするので、どちらかと言えば無害と言えるでしょう。しかし、いくら無害でも、自分の**知らない間にパソコンから情報が流れ出る**のは決して気持ちの良いものではありませんね。



■悪いヤツを一網打尽！！

最近のウイルス対策ソフトにはスパイウェア対策の機能がありますが、まだスパイ対策専用ソフトよりは検出率はよくないようです。無料で使える代表的なソフトをご紹介しますので、導入の参考にして下さい。

●AD-AWARE

Ad-Awareは有料版もありますが、Ad-Aware SE Personalは無料です。スキャンして発見されたスパイウェアを個別に削除でき、万一削除後に不具合が起きてても削除したスパイウェアを復元する事も出来ます。英語版ですが、インターネットには日本語説明ページがたくさんありますので、使用に困る事はほとんどありません。安心して使える無料ソフトです。定期的にチェックする前に、更新ファイルが無いかもチェックして、最新データでのスキャンを心がけましょう。



●Spy-Bot

Ad-Awareと並び、人気の有る無料ソフトです。こちらはインストール時に日本語が選択出来ますので、日本語表示で使いたい方はSpy-Botがおすすめです。Ad-Awareに無い免疫化機能を使えば、スパイウェアを含むソフトのダウンロードを事前に防いでくれます。こちらにもインターネットに説明ページがたくさんあり、表示も日本語ですので気軽に使えるのではないのでしょうか。Ad-Awareと違い、もともと無料ソフトですので全ての機能が使えます。標準モードと高度なモードがありますが、高度なモードは設定の意味が分からない場合は危険を伴いますので通常は標準モードでの使用がおすすめです。使用前にデータのアップデートをお忘れなく。



やっぱり大切！WindowsUpdate

Windows Update と Microsoft Update

ウイルスにしてもスパイウェアにしても、WindowsやIEのセキュリティホールを狙って侵入したり活動します。ウイルス対策だけでなくスパイウェア対策にもWindowsUpdateは大変効果があります。

WindowsUpdateは欠かさず実行しましょう。

ところで、**WindowsUpdate**のほかに**MicrosoftUpdate**があることをご存知ですか？WindowsUpdateページの右側で宣伝しています。

WindowsUpdateとMicrosoftUpdateの違い

は、一度にOSとIEとOfficeソフトの更新ファイルを検索する事です。WindowsUpdateではOSとIEの更新が中心でした。Office製品に重要なセキュリティパッチが出た場合、**Office Update**のページに行かなければ更新が出来ませんでした。MicrosoftUpdateでは、同じページで一度に更新出来ます。

Office製品の更新ファイルの存在は**OfficeUpdate**ページで確認しなくてはならず、更新が遅れ気味になる事が多かったため、その点はセキュリティ上、良くなったのではないのでしょうか。

ウイルス対策もスパイウェア対策も基本はWindowsやIEのセキュリティです。Updateを実行して常に最新版の環境にしておきましょう！



「自分だけは大丈夫！」って本当に大丈夫？

スパイウェアと並び被害が増えている**フィッシング**。以前もお伝えしましたが、ネット版オレオレ詐欺のようなものです。本物ソックリのホームページでIDやパスワード、口座番号などを入力させ、個人情報を盗む手口です。とても巧みな手口もあり、最初にメールを送り、メール中のリンクをクリックさせ偽サイトに誘いこみます。いきなり口座番号を入力しろと言われたら怪しむかもしれませんが、ログインIDやパスワードを入力してから、口座番号の入力を促されたら、何人かの人は素直に入力してしまうかも知れませんね。「自分だけは大丈夫！」が一番危ないですよ…。

ウイルスのほかに危険なモノはたくさんあります。ネット犯罪の被害者にならないように、常にセキュリティには注意を払いましょう。まだ、ウイルス対策ソフトをインストールしていない人はいけませんよね！？

開発室から

自動時刻合せの機能が付いていたはずなのにビデオの時計が狂いました。録画したドラマを再生したら最初の数秒間が録画されていません。メーカーに問い合わせると「8月20日まではNHK教育で高校野球の放送があったので時刻合わせが働かない場合があります」だって。高校野球の影響ってすごいんですね。